

明倫

題字：横村正直

平成十四年五月二十日発行
明倫自治連合会公報委員会
発行部数 1400部

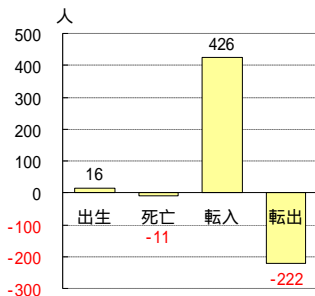
創刊号
02.5.20

明倫学区のプロフィール

平成 13 年（1～12 月）における住民基本台帳の人口異動（出生、死亡、転入、転出）は、下のグラフのとおりです。

人口千人あたりで見ると、出生 7 人、死亡 5 人、転入 196 人、転出 102 人で、11 人に 1 人は、この 1 年間に転入された方ということになります。

明倫学区の人口動態（実数）



平成 12 年の国勢調査によると、明倫学区の子ども（15 歳未満）は 190 人（9.8%）、高齢者（65 歳以上）は 328 人（17.0%）となっています。

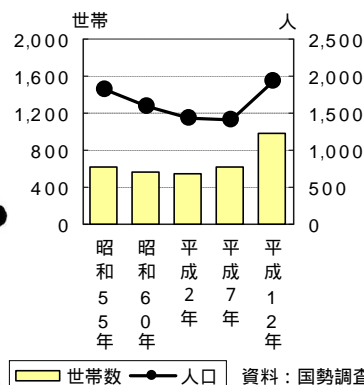
男女別では男性 861 人、女性 1,069 人で女性が多く、65 歳以上の高齢者では、男性 125 人、女性 203 人と、女性の多さが目立ちます。

明倫学区のプロフィールは、今後も連載していきます。お知りになりたい資料などがあればお知らせ下さい。

地藏盆での数珠回し



明倫学区の世帯数と人口の推移



資料：国勢調査

明倫学区は 27 の町から成り、面積は 21.5 ha、平成 14 年 4 月 1 日現在の世帯数は 1,117、人口は 2,168 人となっています（京都市調べ）。

上のグラフで見ると、世帯数・人口の平成 7～12 年の増加が著しく、市内の学区で最も増加率が大きくなっ

明倫学区の情報満載！

広報委員会

長谷川明

この度明倫ニュース発行という大役を仰せつかり、喜びと共に重責を感じております。

京都の内に置いても貴重な歴史と、親から子へと脈々と受け継がれてきた「誇り、習わし」が息づく明倫学区。

今、時代の流れという事のみで片付けられない街並みの変貌の中で人と人の相互理解、連帯感の重要性を感じております。

情報誌「明倫ニュース」は、学区民の方々にニュースはもちろん、素晴らしい歴史紹介、名所、名物、人物、スポットなど々々満載して、年 3 回程度発行したいと考えております。

タイトルの文字は、第二代京都府知事であった横村正直の書で、明倫小学校時代から現在の芸術センターに受け継がれ、玄関入り口に掲げられているものを採用しました。

平成十四年度 自治連合会総会を開催

五月八日（水）、元明倫小学校大広間にて明倫自治連合会総会が開催され、新会長に、秋山氏に代わって伊藤氏の就任が承認されました。

副会長には市田氏、吉田氏、加藤氏が選出され、総務は井上氏が続投ということになりました。

また、新しく「まちづくり委員会」と「広報委員会」も発足しました。

- 会長 伊藤 祥男
- 副会長・会計 市田 昌生
- 吉田孝次郎
- 加藤やす子
- 井上 成哉
- 平井佐太郎
- 総務
- 監事



自治連新会長に

伊藤祥男氏就任



発刊に寄せて

明倫自治連合会会長 伊藤祥男

いつしか青葉の季節を迎えました。学区住民のみなさんには、ご健勝で日々有意義にお過ごしのことと存じます。

日頃は地域の活動にご協力、ご支援をいただきありがとうございます。明倫自治連合会もこの機に深く反省し、未来に生きる会として活躍できるように各自がその志を表したものです。

ここに「明倫」の情報誌として発刊されることは意義があり喜ばしい限りです。連帯感の元、諸団体の活動が活発化され、さらに明るく楽しい学区作りに参加したいものと思います。

明倫自治連合会の活動ご紹介

今まであまり知られていなかった各種団体の活動内容を各部長に紹介して頂きました。みなさまの出来るだけ多くの参加をお願い致します。（紹介は寄稿順です）

まちづくり委員会

井上成哉

まちづくり委員会そのものの立ち上がりはすでに三年前にさかのぼりますが、明倫自治連合会本部内及び、確たる実行の姿が見えてこず、ようやく今年から本部役員名簿また予算も計上されその形が明確になってきました。まちづくり委員会とは？

私たちの明倫学区は、京都市内でも歴史的に見ても、伝統産業の方から見ても特別な地域を構成しています。

近年はマンション建設ラッシュのために急激に住民人口が増え、増え（市内増加率1位）、しかも烏丸通りの町内のように夜間人口ゼロの町内もあります。

また、日本三大祭りの一つ祇園祭の山鉦町が多数あり、新町通りを中心に祭りの日には全ての鉦が、昔ながらに町家の家並のなかに巡行します。昨今の経済環境の中で、今まで通りの「商業地域」としての都市計画は大幅に見直されようとしてきています。

「まちづくり」は、「住民自治」の最も本質的なものといえます。その地域に「住む人々」のために「住む人々」によって「住む人々」が作り上げていく「まちのすがた」とは、どついつたものでしょうか？

その姿を試行錯誤しながら作っていく委員会なのです。難しいことや、一つの方向を向いた運動ではありません。まだまだ試行錯誤の段階です。ですから、是非皆様方のお力をお待ちしております。



委員会の活動

一昨年、昨年と十一月には河原町通りから堀川、御池通りから四条までの地域に亘り、歩いて暮らせる町づくりの大イベントを催しています。昨年は電柱に派手な幟を巻き付けましたので少しは目に付いたと思います。また、今年は(元明倫小学校)京都芸術センターを舞台中心にして十一月にイベントをする予定です。



急激な「まちのかたち」が変化していくなかで、まちづくり委員会への期待と仕事は山のようにあります。明倫学区でお住まいしておられる方々はもちろん、お仕事をしておられる方々も是非、この地域への関心を持ってもらえる方々の御参加をお待ちしております。

まちづくり委員会は自治連合会本部への委員会名ですが、本来「まちづくり」とは住民のボランティアによるもので、行政や自治連からの指示ではありません。よって、委員会の中に、「明倫・きのう・きょう・あしたの会」をボランティア団体として作り、共催で「明倫学区をより知るために」

様々な方々をお招きし、気楽な講演会をしていこうと思っています。

「京染・きもの・京町家・祇園祭・お茶釜 など」です。毎月第2火曜日の夜7時から自治連合会会議室で委員会を開催予定していますので、お気軽に御参加をおねがいします。

明倫消防団の年間活動

分団長 永井義雄

安心、安全の街づくりの一端を担う十六名(現在)の分団員は、「地域の防火と防災に役立つ」を心に決めた結束の集団で構成されています。その主な内容は年間を通して、次の5つの大きいテーマに基づいた行動にまとめられます。

- 緊急出動に備えた器具類の装備点検と維持
- 定期的な広報活動による地域の防火意識の高揚
- 祇園祭や年末などの特別なパトロール警戒活動
- 分団員の意識と行動統一にかかせない規律訓練
- 地域住民に対する救急処置方の指導と普及など

これらのテーマを具体的に推進するために、日ごろの消防団活動として、次のような作業を実施しています。

テーマ別に簡単に御紹介しますと、小型動力ポンプを定期的に始動 無線

機、メガホンなどのチェックと点検 毎月5日と20日には校区内の広報パトロールを行い、関係のチラシとピラなどを配布し、地域の住宅構造の変化に対応する水利の点検などを行います。また祇園祭の宵山ハトや、年末特別ハトなどを通して、防火意識の高揚を呼びかけています。

5月に実施される中京区総合査閲に向けて団員規律意識の訓練や、仮想失火時の小型動力ポンプ操法の訓練を行います。



また団員には年間を通して専門教育を受講してもらいます。今年もこれ

から4、8月に向けて、総合査閲訓練巡回広報、祇園祭の消防警備や、震災を想定した対応訓練などを計画しています。学区民の御協力と、若手の団員さんの入団を期待しています。



明倫明寿会

明倫東会長 中島健蔵

明倫の高齢者(六十五歳以上)は二百数十名おられます。明寿会会員として名簿に記載の方は、百二十五名となっております。会員は年会費千円の徴収となっております。

年中行事のうち、中京老連合会の奉仕は二系城の庭園清掃作業に、鴨川周辺の清掃など、有志者が参加します。春と秋で、年6回の奉仕となります。特別な催しは明寿会主宰として、春

平安・八坂婦人会は昭和の二十年代に発足し、多数の方々のお世話になり、平安婦人会三十六回、八坂婦人会五十五回目を迎えることが出来ました。

八坂神社は、祇園さんの名で親しまれ古く齋明天皇の時代に建設され、疫病が蔓延するとき、災忌疫病除去の靈験あらたかな神として全国的に篤い崇敬があり信仰されたお宮さんです。

このお宮さんの氏子として、私たち健康息災に暮らさせてくださいたいです。祇園祭の山鉾が多く、古くから信仰されてきました。

婦人会の事業としましては、二十四学区の皆さんといろいろなことを一緒にさせていただいています。明倫学区も毎年会費を御依頼して協力していただいています。

今年には平成の大修理が三年がかりで完成し、記念行事が始まりました。四月十五日遷座祭、五月一日より本田奉祝行事が行われます。五月五日は稚児行列が寺町から四条通り八坂神社まで二百五十人の参加で、明倫からは九名の参加があります。また、踊りや狂言、祇園囃子などが準備され、六月末までいろいろな行事が御座います。

六月に入りますと祈年祭、七月二十四日には花傘行列に参加しております。中でもくじ改式が組まれてあり、経験させていただきました。三十一日は茅の輪くぐり。八月は七夕祭り学区の小学校生の方に絵を描いていただき、当日人形劇、紙芝居、ゲーム、金魚すくい等で楽しんでもらっています。

平安婦人会につきましては、四月に会費を御協力いただき、お庭の拝観割引券とハンカチをお渡ししております。観光客の多い四月五月はお庭に婦人会の売店を出しております。また五月九日の総会におきましては、無料でお庭を見学できます。

六月三十日はレクレーションがありますが、日時と行き先はまだわかりませんが、後日お知らせいたします。今後とも御協力宜しくお願いいたします。

明倫婦人会

十二年度担当 高谷房子

【これからの展望】

平成九年、中京女性会を脱退した後、明倫婦人会その後の活動状況についてはフォーカダダンスと、少し遅れて発足したコーラスが夫々良き指導者を得て地道な活動を続けて居り、今ではメンバーの数も増え地域の親睦と連帯を深くしつつあるが、母体となるべき婦人会活動とは言えば、自治連合会の依頼で、「敬老の日」一連の行事を代行して居るのみで独自の活動が何も為されていないま、現在に至っている。

この状況を何とかしなければと、昨年十二月、手始めに「クリスマス」には手製のリースで部屋を飾って見ませんか」と会員に呼びかけた処多数の方が参加して下さい、骨屋町在住のフワフ

ーショップの主人を講師に皆手際よく立派なリースが仕上がりました。聖夜には夫々の家で美しく飾られたと思う。幸い今年度からは予算も増額されたので出来るだけ会員に還元できることを計画実行する努力をして行きたいと思っている。そして色々な世代の女性に健康で楽しく刺戟になることを婦人会から発信していけるようになりたいと願っている。



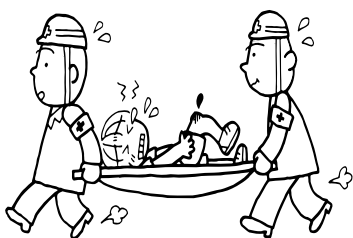
保健協議会

会長 井上清

明倫保健協議会は、元明倫小学校区内に居住しておられます皆様方へ次に記載します事項を行っておりますから、よろしく御協力をお願いいたします。

- (一) 中京保健所の行う主な行事の周知を町内会会長様にお願いたしまして、回覧ピラ、世帯ピラなどの配付及びピスタール貼り等をお願いいたしております。
 - (二) 市民健診の通知をし、当日は受付業務を行っております。現在元明倫幼稚園で毎年行っております。
 - (三) 中京まち美化事務所発行の清掃事業通知ピラ配布。各事項について収集時間、場所等の通知。お盆の時、祇園祭の時、年末年始の時、その他ごみ収集時間変更の時、京都府赤十字血液センターが行う、献血の通知をし、当日は受付業務を行っております。現在京都通信病院東門におきまして毎年行っております。
- 以上のことを三人で行っております。

陣内 清人
田原 祥光
井上 清



民生児童委員

寺江信子

創刊号にともない民生児童委員の組織をお知らせいたします。

民生児童委員4名 寺江信子(六角町)八田典子(炭之座町)内片啓一(炭之座町)北川佳代子(主任児童委員)(百足屋町)

老人福祉員2名 吉居幸子(骨屋町)藤林弘子(小結棚町)

以上の6名で行っています。

母子福祉 心身障害者福祉 老人福祉に力を入れております。明倫学区も高齢者が増加し、特に最近介護保険が実施されるようになり、利用される方が多くなって参りました。

「介護保険」と申しますのは六十五歳以上(特例を除く)方で、身体の日常生活の御不自由な方、お役に立てるよういろいろな面で手続きをさせていただくシステムです。御遠慮なく御相談下さい。

「老人福祉員」はお一人暮らしのお宅を訪問し、お元気にしていただけるか何かお困りのことがないか、安否の確認を致します。

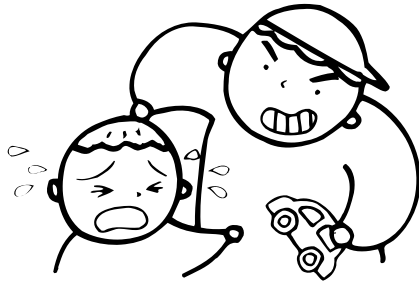
「民生児童委員」は社会福祉協議会と、車の両輪としてともに福祉に携わっています。

「さくら会」会員は、七十歳以上の一人暮らしの方の会です。年三回程度

です。この名称は明倫校の徽章の「櫻」にちなんでつけました。

「ふれあいいきいきサロン」は、学区内の七十歳以上の方ならどなたでも参加していただいて、結構です。皆さまお誘い合わせの上お越し下さい。毎月致しますので、そのつど日時をお知らせいたします。

このように民生児童委員は地道に行事を続けさせて頂いております。



自主防災会について

会長 伊藤祥男

明倫の自主防災会は市政協力委員二十七名が中心となり、三班に分かれて連絡網があります。地域全員の方々が平和で安全であることを望んでいます。会の運営費も小額であり、従って大きな活動は出来ませんが消火の初歩

的な知識と実践にとめております。また負傷者に対しての接し方なども研修します。研修会の際は出来るだけ御出席のほどを今からお願ひしておきます。常々念頭にありますことは消防分団と表裏一体のものであることです。

市政協力委員会の働き

会長 伊藤祥男

一 町内より一名充て選出いたします。決定次第名表に承認印をいただき区役所に提出します。年間通じての市から出る印刷物、新聞などの配付や管理などがあります。

要するに市民であると同時に市側の立場にもなって、町内住民の安全のもと明るく、楽しい市民生活が出来る様に奉仕の心を持つことなのです。

市政協力委員設置規則

(目的)

第一条 市政の円滑なる運営と、行政能率の向上を図るため、区に市政協力委員をおく。

(任務)

- 第二条 委員は前条の目的を達成するため、担当区域内の次の事項に関し、市に協力するものとする。
 - 一 緒通知の伝達及び緒書類の配付、収集に関すること。
 - 二 市政の普及徹底に関すること。
 - 三 市民の要望の取り次ぎに関すること。

四 その他区長が特に必要と認めるところ。

(委員担当区域の設定)

第二条 区長はその区の町区域または在住世帯数を勘案し、区域をわけて委員担当区域を設ける。

(委員の委嘱と任期)

第四条 市長は、前条の担当区域ごとにその区域在住者の中から適当と認めるもの一人を委員に委嘱する。

一 委員の任期は一年とする。但し任期の中途において、委員の更迭があつた場合は、後任者の任期は前任者の任期の残忍期間とする。

(委員の連絡協議会)

第五条 委員相互の連絡をはかるため、旧学区区域ごとに委員の連絡協議会をおくことが出来る。

二 連絡協議会に会長をおくことが出来る。

三 会長は連絡協議会の会議をつかさどり、その任期は委員の任期に従う。

附則 この規則は昭和四十三年四月一日から施行する。

明倫少年補導委員会

支部長 島田

明倫少年補導委員会を紹介いたします。この会は、京都市少年補導委員会と称し、京都市内各警察署の管轄区域ごとに、警察署名を冠した単位少年

補導委員会を置き、小学校通学区域ごと
に章字校名を冠した支部を置いていま
す。この学区支部名を、五条少年委
員会明倫支部と呼んでいます。

五条署管内には、本能、城巽、日
彰支部など十八支部で構成され、その
事務局は五条署内におかれています。

次に、少年補導委員会の目的ですが
少年の非行防止を図り、自主的かつ恒
常的な地域ぐるみの少年非行防止活動
を促進し、少年の健全な育成に寄与す
るに努めます。



その事業としては

- 一 少年をめぐる環境の浄化
- 二 少年の補導活動の推進

主な活動状況を御案内します。

- 一 ラジオ体操（明倫小学校校庭）
本年は七月二十三日、八月九
日の、日曜日・雨天を除いた朝七
時十五分、
- 二 祇園祭ハトロール
- 三 不法ヒラ撤去および学区内の
清掃活動
- 四 街頭補導

五 夏祭り（高倉小学校校庭）
本年は七月二十七日（土）に予
定しています。

他に五条署本部行事がいくつかあ
り、役員、委員が交代で出席していま
す。今後行事ごとに明倫広報紙などに
て御案内しますので、お気楽に御参加
下さい。

連絡先・島田

（毎朝）255 2468

夜間：211 0046

文化協議会

百足屋町 小西満寿子

文化事業及び文化活動の推進・啓発
です。中京区役所の地域振興課内の活
動の一つです。中京区民の文化の育
成・振興を図る目的です。

昨年度の事業内容は

- フラワーアレンジメント（六月・
七月・十二月）、
- 園芸教室（九月）、
- 古文化財観賞会、バスにて湖東
三山（十一月）
- 京町家めぐりと講演会、杉本
家・芸術センター（二月）
- 区民フェスティバル作品展（三月）
が行われました。

なお、本年度の計画は未定ですが、
毎月十五日発行の区民新聞で募集が行
われます。皆さまの御参加をお待ちし
ております。

明倫交通安全協議会

池村進一

中京区交通安全運動は春、夏、秋
冬に街頭啓発活動を実施しています。

府域一斉シートベルト、チャイルド
シート着用推進街頭啓発活動を行って
います。春の全国交通安全運動は四月
六日から十五日まで行われます。

四月六日の全国交通安全運動街頭啓
発、JR二条駅前ドライバの方
へのぼり旗等で、啓発及び歩行者の
方に啓発物品を配布しています。

六月一日は、府域一斉シートベルト、
チャイルドシート着用推進街頭啓
発活動が取り組まれます。ドライバ
ーの方へのぼり旗等で、啓発及び歩
行者の方に啓発物を配付していま
す。市役所前広場、交通事故防止市
民運動街頭啓発活動

七月二十一日、八月二十日までの三
十一日間は夏の交通事故防止市民
運動が取り組まれます。

七月二十三日、ドライバの方への

ぼり旗などで啓発及び歩行者の方
に啓発物品を配付しています。

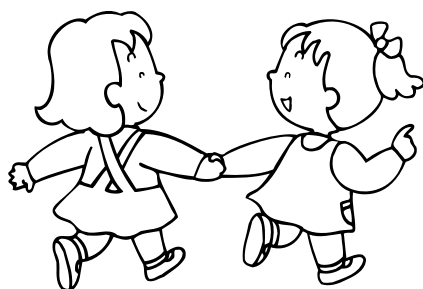
八月一日、府域一斉シートベルト、
チャイルドシート着用推進街頭啓
発活動が取り組まれます。ドライバ
ー及び歩行者の方への啓発物品配
布、のぼり旗等で啓発。

八月六日、道路ふれあい月間、街頭
啓発、通行人に啓発物品を配付。

九月二日、全国交通安全運動、街頭
啓発、歩行者の方に啓発物品を配付。

十月二十一日、中京区民ふれあいま
つり。

当日は多くの区民の来場により
会場周辺補導の混雑、及び自転車の
駐輪などが予想されるため、ふれあ
い事業実行委員会より中京区交通
安全協議会に、交通整理などのため
の協力依頼がありました。



明倫学区 5月～8月の行・催事		
月	日	行・催事
5月	8日 14日 19日	・明倫自治連合会総会 ・まちづくり委員会 ・京都市総合査閲(明倫消防分団)
6月	1日～ 11日 30日 *	・シートベルト・チャイルドベルト着用推進月間 ・まちづくり委員会 ・明倫明寿会レクリエーション ・フラワーアレンジメント(明倫婦人会):未定
7月	1日 13～16日 17日 21日 24日 31日 *	・祇園祭吉符入り(祭事委員会) ・祇園祭特別警戒(明倫消防分団) ・祇園祭山鉦巡行(各山鉦町) ・ラジオ体操開始。高倉まつり。夏の交通事故防止市民運動。(体振、交通) ・花笠巡行。こども神輿。(八坂婦人会) ・茅の輪くぐり:八坂神社(八坂婦人会) ・フラワーアレンジメント(明倫婦人会):未定
8月	6日～	・道路ふれあい月間

(9月以降の主な予定)

- ・10月14日 明倫区民運動会(体育振興会)
- ・11月3日 スポーツフェスティバル(体育振興会)
- ・11月10日 トレッキング(体育振興会)
- ・11月15日～17日 まちなかを歩く日(まちづくり委員会、歩いて暮らせるまちづくり推進会議)

次号からの「明倫ニュース」には、学区内の皆様による「各町内の活動や特徴紹介」、明倫の「きのう・今日・あす」など、楽しく親しみやすい内容を掲載していきますのでご期待下さい。また、皆様からの活発な投稿をお待ちしています。

*明倫ニュースに記事掲載をご希望の方は、広報委員まで電話またはファックス、メール等でご連絡ください。
 広報委員：長谷川(TEL)231-2450、(FAX)221-4406、メールアドレス：kaigadou@mbx.kyoto-inet.or.jp

編集後記

創刊号を無事発行することができました。今回は自治連の紹介というところで記事を快くお引き受けいただきましたことを感謝しています。次号から明倫ニュースの本番と委員一同重責を感じています。

釜座町 長谷川

あれもこれも載せたいと、口ばかりで猫の手ほどきも役立たないので、何とかみんなの足を引っ張らずに頑張りたいと思います。

百足屋町 北川

過分の重責を背負いこんでしまった感深しと言つのが今の心境、今後皆様の後押し、又編集部にいさゝかのお手伝いが出来ればと老骨に鞭打っています、ご支援ください。

骨屋町 高谷

住み始めて2年半の新住民です。明倫とは何かの縁、より住みやすい町になるように微力ですがお手伝いさせていただきます。

三奈町 岩本

全体のデザイン構成はお引き受けすると見得を切ったもの、お世辞にも見やすい紙面とはいえない出来ばえで恐縮です。

号を重ねる中で、より見やすく親しみやすい紙面を心がけますので、紙面構成についてご意見があればご遠慮なくお知らせください。

玉蔵町 河野